



三事研広報

NO. 5 H28. 2. 17 発行

三重県公立小中学校事務研究会

発行者 釜須 雅子

編集責任者 高階 圭子

暦の上では春になり、グラウンド沿いの桜の木々の中で、ひっそりと、梅の木が淡い紅色の花をつけています。ゆっくりゆっくり春は近づいていますね。年度末にさしかかり事務処理も大詰めですが、無理をして体調を崩さないよう、十分ご自愛ください。

第3回 研修講座

12月10日（木）、三重県男女共同参画センターにおいて、第3回研修講座を開催しました。会員の皆様のご協力をもちまして、今年度最後の研修講座を無事に終えることができました。

お忙しい中、たくさんの方にご参加いただき、ありがとうございました。



<講座1> 第47回全国公立小中学校事務研究大会 熊本大会分科会還流報告

全国大会分科会に参加された会員の方に、報告をしていただきました。

- 第1分科会 学校経営ビジョンの実現を目指す学校事務と共同実施
～語り合おう！連携の要となる事務職員として～

大紀町立七保小学校 杉田 順子さん



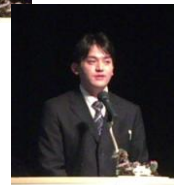
- 第3分科会 長崎県の学校事務の未来像
～未来につながる長崎県の学校事務の構築に向けて～

伊勢市立進修小学校 中野 駿さん



- 本部研究分科会 カリキュラムマネジメントによる学校づくりと学校事務
～地域教育課程の展開に果たす地区学校事務室と事務職員の役割～

いなべ市立丹生川小学校 柴田 智大さん



【参加者の声】

発表された三人の方々がとても分かりやすく話され、良く分かりました。

カリキュラムマネジメントやグラウンドデザインなど難しい言葉ですが、自分たちが教育活動にどのように関わっていくか、あらためて考えることができました。

三重県外の実践や、ビジョンを知ることができ、刺激を受けられて良かったです。



「第6期中期研修計画のまとめと第7期中期研修計画について」

三重県公立小中学校事務研究会 研究部

研究部では、今年度で最終年となった「第6期中期研修計画」の検証を行いました。また、来年度よりスタートする「第7期中期研修計画」を発表し、三事研の求めるべき事務職員像の実現に向けて、研究を進めることを提案しました。

【参加者の声】

研修の意図・設計が分かって、学ぶべきポイントがハッキリしてきた。

研修は苦手な分野ですが、とても必要なことだと思います。今後もできるだけ参加していきたいです。



<講座2>私の実践「中学校統合に向けた動き」

岐阜県海津市立城南中学校 事務主任 小川 茂樹 さん

学校の統合に積極的に関わり、取り組まれたことを、生き生きと発表していただきました。三重県も統合を控えた地域があるので、興味深く聴かれた方もたくさんみえたようです。

【参加者の声】



細かい仕事の内容など、分かりやすく説明していただきました。

「大変だけどやりがいがある」の言葉のとおり前向きに統廃合に携わっていきます。

<講座3>「学校事務職員に求められるコミュニケーション」

株式会社 オフィスブレスユー 講師 島田 祥子さん

あっという間の80分でした。「コミュニケーションの基本」から「分かりやすく伝える技術」など、明日からの自分自身の参考になり、実践できることがたくさんありました。

【参加者の声】

基本的な理論から具体例をあげていただき、分かりやすかった。

職場で活かせるようなヒントをたくさん教えていただきました。

コミュニケーションの基本は笑顔と感謝だと改めて思いました。

さすがプロの方で、聴きやすく分かりやすく、参考になりました。



少しでも親しまれる紙面をめざして、この一言コーナーを書いてみたのですが、不快に思われた方もみえたそうで…。難しいですね…。あと1号がんばります！